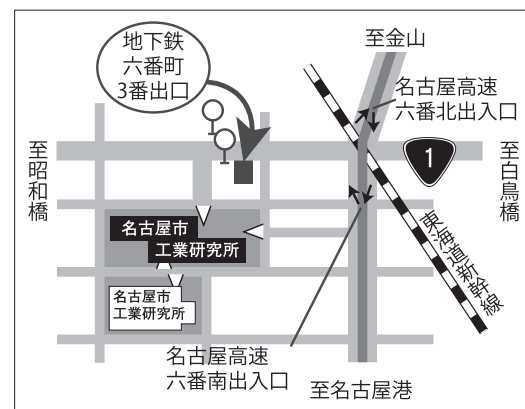
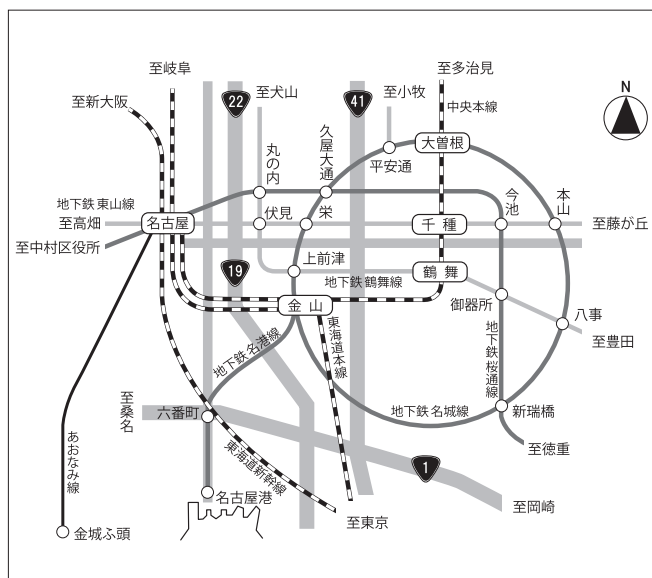


会場のご案内

名古屋市工業研究所 会議室
(名古屋市熱田区六番三丁目4番41号)



交通

- 地下鉄 名港線「六番町」下車3番出口すぐ
- 市バス「六番町」下車すぐ
- 三重交通バス「名鉄バスセンター」3階から乗車し「熱田六番町」で下車すぐ
- 名古屋高速4号東海線「六番北」、「六番南」出口すぐ

「人材開発支援助成金」制度について

本研修を受講された受講者の事業主に対して、要件を満たす場合、「人材開発支援助成金」制度の利用ができます。なお、助成金内容等が変更される場合もありますので、受講前に先ずは下記にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

厚生労働省愛知労働局 あいち雇用助成室
TEL (052) 688 - 5758

【連絡先】

〒456-0058 名古屋市熱田区六番三丁目4番41号(名古屋市工業研究所内)
公益財団法人 名古屋産業振興公社 ものづくり人材育成課
TEL (052) 654 - 1653 FAX (052) 661 - 0158
E-mail kenshu@nipc.or.jp

この印刷物は古紙パルプを含む再生紙を使用しています。

— 令和5年度 — 現場管理者の生産管理研修 (トヨタ生産方式) 受講案内

○研修開催日時：令和5年7月18日(火)～8月8日(火)
(毎週火曜日の4日間開催 9時30分～16時30分)
※8月8日(火)午後は、工場見学を予定しています。

○研 修 会 場：名古屋市工業研究所 会議室
(詳細は、最終ページの「会場のご案内」を参照してください。)

○申 込 期 限：令和5年7月4日(火)

“モノづくり現場での原価低減”

日本の活力の源泉である製造業は、開発、価格さらに受注活動等の競争下にあると言われています。特に中小製造業において今後とも企業として維持し安定した成長のためには、新製品・新技術の開発や品質、価格、納期等のトータルでの顧客満足度を向上する恒常的な企業努力と共に、高い収益体制を持つような生産管理が必要です。

モノや情報の流れを管理する手法等により、「徹底したムダの排除による原価低減」を基本思想とするトヨタ生産方式の基本的な知識と管理法等を学ぶ研修です。製造現場で、作業管理・現場管理について知識が必要な方、また、トヨタ生産方式について興味のある方々のご参加をお待ちしております。内容をよりご理解頂くためにシミュレーション演習も予定しております。

主催 公益財団法人 名古屋産業振興公社

ものづくり支援講座 検索
CLICK! ↑

ものづくり支援講座



※新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、中止を含め予定を変更する場合があります。

○研修日程・講師 (9:30～12:30、13:30～16:30)

日 程		章	講座&ワークショップ内容	講 師
1日目 7／18 (火)	午前	第1章 ・トヨタ生産方式の基本的な考え方（講義）	1. 企業の使命 2. トヨタ生産方式の生まれた背景 3. トヨタの企業文化 4. トヨタ生産方式の目的と基本的な考え方 1) 利益確保の方法 2) ムダの考え方	中嶋 雅盛 氏
	午後	・トヨタ生産方式の2本の柱（講義と演習）	5. トヨタ生産方式の概要 6. ジャストインタイム 1) ジャストインタイムとは？ 2) ジャストインタイムを実現するには？ *後工程引き取り後補充生産⇒平準化生産が条件 *生産の流れ化 ・小ロット生産（究極は1個流し生産）⇒段替え改善 *タクトタイム生産 ・標準作業の実施 7. 自動化 1) T P S の自動化とは？ 2) 工程で品質をつくり込む *あんどん方式 8. トヨタ生産方式は何故うまくいかないのか？	
2日目 7／25 (火)	午前	第2章 ・トヨタ生産方式の実践（講義とW／S）	1. 初日の復習&アンケートへの回答 2. かんばん方式の基本 3. 計画生産と後補充生産の実践 1) コンビニワークショップ 4. ジャストインタイム生産の実践 1) かんばん生産ワークショップ	中嶋 雅盛 氏 都築 義寛 氏 林田 輝雄 氏
	午後			
3日目 8／1 (火)	午前	第3章 ・標準作業講義	1. 2日目の復習&アンケートへの回答 2. 標準作業設定の基本手順 1) 時間測定 5) 山積表 2) 工程別能力表 6) 作業手順書、要領書 3) タクトタイム／人員計画 7) 標準作業票 4) 標準作業組み合わせ票	中嶋 雅盛 氏
	午後	・標準作業ワークショップ	3. 機械加工工程の標準作業ワークショップ ・加工順序、加工時間が決まっている製品を標準作業設定の手順に沿って、機械加工ラインを構築する ・構築したラインで標準作業を実践し計画通りの生産を立証	
4日目 8／8 (火)	午前	第4章 ・改善ワークショップ	1. 3日目の復習&アンケートへの回答 2. 生産工程づくりのワークショップ 1) 紙飛行機の現物見本を基に、生産工程を構築する 2) 決められた日当たり生産量を達成できる様に、T T、人員、作業配分、作業手順など標準作業を決めて生産を実践する	中嶋 雅盛 氏
	午後	・工場見学	1. T P S 導入工場の見学。	

注：講義内容及び講師については、変更する場合があります。

講師：豊田エンジニアリング株式会社
豊田エンジニアリング株式会社は、トヨタ自動車株式会社の出身者で豊富な経験と技術を持つ管理者と技術者の集団です。トヨタ生産方式、トヨタ流マネジメントシステムの支援と指導を行っています。

(公財) 名古屋産業振興公社 ものづくり人材育成課 宛 FAX 052 - 661 - 0158

現場管理者の生産管理研修(トヨタ生産方式)申込書

令和 年 月 日

会 社 名	URL				
所 在 地	〒				
(ふりがな)		所 属		年 齢	
受 講 者 氏 名		役 職		年 齢	
(ふりがな)		所 属		年 齢	
受 講 者 氏 名		役 職		年 齢	
(ふりがな)		所 属		年 齢	
受 講 者 氏 名		役 職		年 齢	
(ふりがな)		所 属		年 齢	
受 講 者 氏 名		役 職		年 齢	
事 務 連 絡 者	所 属 職		T E L		
	(ふりがな)		F A X		
	氏 名		E-mail		
(5名以上お申込の場合は、この用紙をコピーしてお使いください。)					
振 込 金 額	賛助員企業： 円 一般企業： 円				

※ご記入いただきました個人情報には、研修生への連絡や当社の開催する研修の案内など研修の円滑な運営に必要な範囲内に限り、使用させていただきます。

○申込方法：受講希望者は申込書（https://www.nipc.or.jp/kougyou/p_training/index.html からダウンロード可）に必要事項を記入の上、郵送・FAX・電子メールのいずれかによりお申込みください。（数日経過しても当方より連絡がない場合は、お手数をおかけしますが、ご連絡をお願いいたします。）

○定 員：20名（定員になり次第締め切らせていただきます。）

○受 講 料：同一事業所で複数申込の場合、割引制度があります。

申込受講者数		1名	2名（10%引）	3名（20%引）	4名以上（30%引）
受講料	賛助員企業	53,350 円	96,030 円	128,040 円	37,340 円×受講者数
合 計	一 般 企 業	61,050 円	109,890 円	146,520 円	42,730 円×受講者数

○受講料の納入：受講料は、請求書をお送りしますので、納入期日までにお振込みください。
なお、振込手数料は、振込人でご負担願います。開講後の受講料の返金はいたしませんのでご了承ください。

※受講票などの必要書類は、受講料のご請求書と合わせてお送りいたします。

※本研修中の事故につきましては、一切責任を負いません。